

OLYMPUS WIDE-E

新しい写真感覚 —— 立体感と動感とゴリゴリの再現 ——

オリンパスワイドが一般カメラ界の寵児として人気の頂点に立つたのは、こうした新しい写真感覚を、適確に、熱も容易に表現し、多くのカメラマンの夢を現実させたからに他なりません。特殊レンズとして考えられていた35%短焦点レンズは既に新しい時代の代表的な標準レンズ、高速レンズ、カラー撮影に最適のレンズとして華々しく活躍するにいたつたのです。このオリンパスワイドの後をうけて、特撮の前にデビューしたカメラ——これがオリンパスワイドE型です。速写性を一段と発揚するレバー式捲上げ機構とクラシクによる捲戻し機構——加えて常に適正露出の美しいネガを作るためにビルトインされた電気露出計——かくてオリンパスワイドはE型に到つて完全にピントと露出という一番難しい問題を解決したのです。

使い易い機構、小型軽量、完璧な機構、そして扱い易い値段、オリンパスワイドE型はあなたに大きな期待とそれに倍する御満足を与えずにはおきません。

主要各部名称



- 電気露出計絞り目盛
- 電気露出計シャッタースピード目盛
- フィルムインディケーター
- 電気露出計メーター目盛
- 電気露出計メーター
- フィルム再評価
- アクセサリーシュー
- レリーズボタン
- 捲上げレバー
- フィルムカウンター

- 絞り環
- 捲戻しクラシク
- 電気露出計受光部
- シャッタースピードダイヤル
- 深皮目盛環
- 距離目盛環
- 絞り目盛環
- ファインダー窓
- フィルム捲上表示窓
- 裏蓋開閉

主要諸元

レンズ Dゾイコー-W F3.5 $f=35\%$
 シャッター コバルトMXV B, 1~1/500 sec
 (クラシクストップ)
 セルフタイマー内蔵 MX接点切替レバー付
 絞り 3.5, 4, 5.6, 8, 11, 16
 (クラシクストップ)
 距離目盛 (m) 0.6, 0.75, 1, 1.25, 1.5, 2, 3, 5, 10, ∞
 2m近接、5m普通常焦点目盛クラシクストップ
 フォーカシング ヘリコイドによるレンズ全体繰出
 フィルム捲上 レバーによるセルフコッキング方式
 フィルム捲上表示装置

フィルム捲戻し クラシク式
 ファインダー 光軸ファインダー
 光量値型電気露出計内蔵 入射光測定用フィルター付 別にアンプ(増感器)を発売
 裏蓋開閉 巻き式
 フード 32 35%かよせ型専用フード
 フィルター 30.5%ねじ込み型専用フィルター
 フラッシュプラグ ドイツ製
 レリーズ孔 JISねじ込み型
 三脚ねじ JIS 1/4" 小ねじ
 大きさ 57.5 x 126 x 87%
 重量 630 gm

定価 18,900円 (内消費税 1,000円)

レバーによる迅速なフィルム捲上げと

シャッターチャージ



フィルムの装填

確実、容易なフィルムの装填方法——これは速写の爲にも、扱い易さの点からも大変重要なことです。E型のフィルム装填は巻き式の裏蓋を開き、写真の楕にフィルムを持ち、スプールの端に先端を押し込み、マガジンをマガジン室に収める簡単な動作で失敗なくフィルムの装填が出来ます



フィルム捲上表示窓

レバーを回転し、フィルムが捲上げられ、シャッターがチャージされると、捲上表示窓に赤印が現れ、シャッターを切ると見えなくなります。この為撮影中フィルムが捲上げられているかいないかはこの表示窓を見ればすぐ分かる訳で、シャッターチャンスを見逃す心配がありません。

フィルムインディケーター

カメラにどんな種類のフィルムを装填したかを示すのがフィルムインディケーターです。フィルムインディケーターは電気露出計による絞り目盛とシャッタースピードを決めるのに必要です。フィルムインディケーターの調節は捲戻しノブを引き出してから上面のピンを回転し内側の赤印に該当数字を合わせます。

明るく見易い光軸ファインダー



ファインダーは光軸ファインダーを採用しております。この光軸ファインダーの構造は図の如くで、その特徴は、視野が大きく見易いこと、及び光軸が目の位置によつても動かず、従つて被写体を確実にフィルム面にキャッチ出来ることです。覗き易いクラシクの覗き窓からこのファインダーで60cmから60cmまでの間のものは35%レンズの深い焦点深度のおかげで正確にキャッチされる訳です。

